

も お か

2026 9
令和8年9月 No.856

広報もおか 856号/令和8年9月1日発行/発行人 真岡市長 中村和彦/編集 秘書広報課広報広聴係

〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



真岡の夏祭り (P2-3 関連記事)

特集

真岡の夏祭り
突然の災害に備えて
地域とともにある学校づくり
9月は認知症月間

市公式アプリ

市からのお知らせ、防災行政無線などをスマホで!



No.186 わが家の天使たち

熊倉町の
小森 優衣ちゃん(0)

今は人見知り真っ盛り
だけど、その慎重さも
あなたらしい素敵な個
性。少しずつ世界を広
げて、どんな時も自
分にも他人にも優しく
できる強い子に育って
ね。大好きだよ!
(父・母より)

笑顔 をさがして 笑顔さん に出てみませんか?

“今”をがんばるあなたの姿
その笑顔がきっと誰かの元氣になります

掲載希望の方は、写真と必要事項を下記
応募フォームからお送りください。

【対象】市内在住または在勤の
18歳以上の方(グループ撮影は
2人まで)※高校生不可



応募フォーム▶



二宮尊徳 に学ぶ Vol.06



「報徳訓」について

報徳訓とは、二宮尊徳が、自身の思想である報徳思想(自然や人から受けた恩に感謝し、自分の行動でそれに応え、豊かな社会を目指すという考え)の根幹を短い言葉にまとめたものです。

報徳訓
父母の根元は天地の命令に在り
身体の根元は父母の生育に在り
子孫の相続は夫婦の丹精に在り
父母の富貴は祖先の勤功に在り
吾身の富貴は父母の積善に在り
子孫の富貴は自己の勤功に在り
身命の長養は衣食住の三に在り
衣食住の三は田畑山林に在り
田畑山林は人民の勤耕に在り
今年の衣食は昨年の産業に在り
来年の衣食は今年の艱難に在り
年年歳歳報徳を忘るべからず

報徳訓

報徳訓の碑(桜町陣屋跡南側)



碑文の表篆
三條美美筆
「報徳訓」と書かれている

※1 大きく書かれている題名

1885年(明治18年)に、尊徳の門人である岡田良一郎をはじめ、静岡県、神奈川県、栃木県の報徳社員によって建立されました。報徳訓の全文が刻印されています。文は、明治期の官僚であり書家の金井之恭の書です。

市役所1階にて報徳訓が書かれた帯戸を展示

10月下旬まで、真岡市役所本庁舎1階ロビーにて、報徳訓が書かれた帯戸4枚(個人所有)を展示しています。この帯戸は、1835年(天保6年)に横田村(現在の真岡市横田)の名主・円蔵が尊徳に建ててもらった家にあつたものです。報徳訓は農家の帯戸などに書かれ、領民たちの生活の指針とされていました。



★8月~10月下旬まで:市役所1階にて展示
★11月はmonacaにて展示
★サミット前日・当日は市民会館にて展示



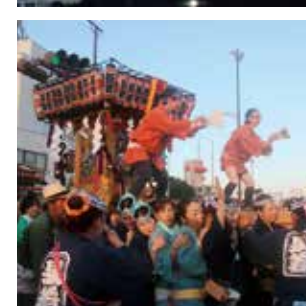
中村夏祭り 7.11~12



真岡の夏祭り

今年も中村夏祭り、久下田祇園祭、真岡の夏まつり荒神祭が開催され、地域が誇る伝統と活気あふれる雰囲気が市全体に広がりました。特に、市内中心部で盛大に開催された「真岡の夏まつり荒神祭」では、迫力ある山車屋台のぶっつけや神輿渡御が行われ、沿道からは大きな歓声と拍手が響き渡りました。夜には「第54回真岡市夏祭大花火大会」が開かれ、約1万5千発の花火が真岡の夜空を色鮮やかに染めました。会場には市内外から約16万人が訪れ、真岡ならではの夏の風物詩を存分に堪能しました。

久下田祇園祭 7.17~19



真岡の夏まつり荒神祭 7.24~26

9月防災月間
災害対策を確認しましょう

避難のタイミングが明確に
防災気象情報が新しくなりました

令和8年5月29日から、新たな防災気象情報の運用が開始されました。新たな防災気象情報では、避難情報の5段階の警戒レベルに対応し、避難の判断がしやすくなりました。例えば、これまでの大雨警報は、「レベル3大雨警報」という名称に変更になり、レベルの数字が表記されるようになりました。実際に避難する場合は、指定緊急避難所へ早めに避難したり、川や崖から少しでも離れた頑丈な建物の上層階に避難するなど、その時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。（問・危機管理課危機管理係Tel 83-8197）



防災情報の受信は
市公式アプリが便利です



	河川氾濫 1級河川などの 大型河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地の がけ崩れや土石流	高潮 海面の上昇や 波の打ち上げによる浸水
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
-----警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難！-----				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

警戒レベルに応じた行動の例

今後の天気を調べる

避難の準備をする

高齢者・妊産婦など避難に時間を要する人は避難を始める

全員が避難

災害発生中！命を守る行動を！

警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3相当	警戒レベル4相当	警戒レベル5相当
--------	--------	----------	----------	----------

いざという時の行動を決めておこう
マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは、市民ひとりひとりのタイムライン（防災行動計画）のことです。事前に自分がとるべき防災行動を時系列的に整理しておくことで、大雨や台風といった水害リスクが高まった際に、命を守るための助けになります。

災害が発生しても慌てずに行動できるよう、平時から「わが家のマイ・タイムライン」を作成しておきましょう。



用紙の
ダウンロードは
こちらから

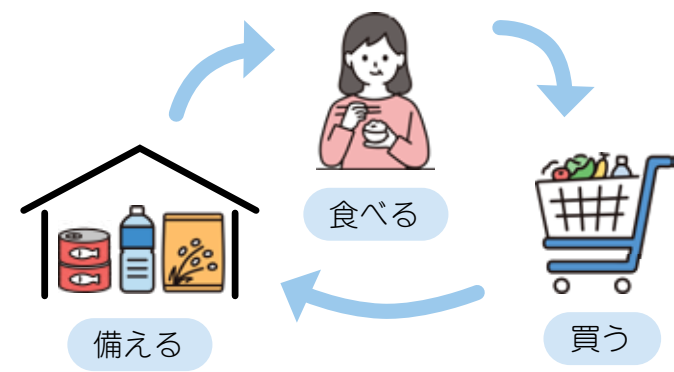


いつもの食事を防災に
ローリング・ストック

ローリング・ストックとは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限（消費期限）の近づいたものから消費し、その都度買い足しを行うことで、常に一定量の食品を備蓄する方法です。

災害が発生し、物流機能が停止した場合、スーパーマーケットやコンビニ等の店頭で食品が手に入りにくくなります。また、災害のための自治体の備蓄には限界があるため、市民ひとりひとりの「自助」による備蓄が重要となります。

家庭では、【最低3日から1週間分×人数分】の備蓄が望ましいとされています。ローリング・ストックを活用し、普段から十分な量の食品を保管しておくようにしましょう。



大人1人1週間分の備蓄の目安

カセットコンロ、ガスボンベ6本
水 24L ※湯せん・洗浄用を含まない
米 2kg
カップ麺 3個
パックご飯 3個
乾麺（パスタやそうめんなど） 900g
肉・野菜・豆などの缶詰 9缶
レトルト食品（牛丼やカレーなど） 9個
レトルトのパスタソース 3個
梅干しやお漬物
野菜の缶詰、野菜・果物ジュース
日持ちする果物・ドライフルーツ
あめ、ようかん、ビスケットなどの嗜好品
みそ、醤油、塩、油などの調味料
インスタント味噌汁や即席スープ



市内全小・中学校が「コミュニティ・スクール」へ

コミュニティ・スクールとは「地域 みんなでつくる学校」のことです。これまでは、学校のことは先生にお任せすることが多くありましたが、これからは保護者や地域のみなさんも学校運営のパートナーになります。市では令和4年度から導入し、今年度、市内小・中学校全校がコミュニティ・スクールとなりました。今後も「地域とともにある学校」として歩みを進めていきます。



文部科学省
ホームページ

教えて！コミュニティ・スクール

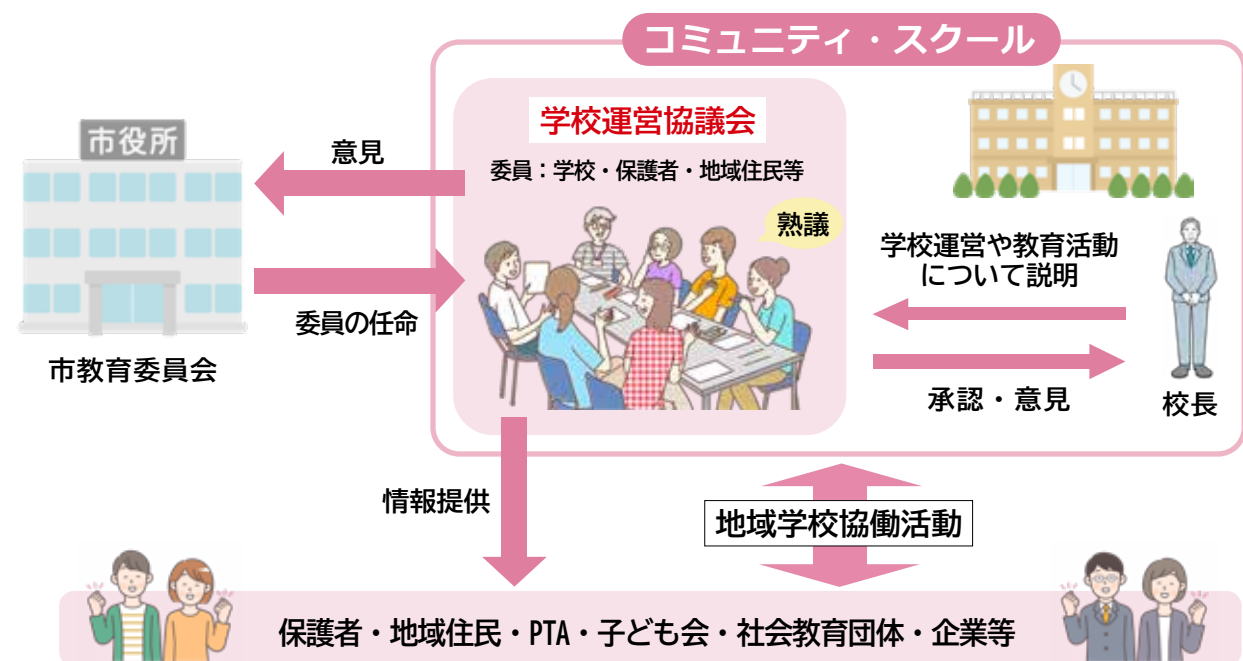
具体的に何が変わるの？

地域の人や保護者の代表が、学校の運営に参加するようになります。学校と地域が「こんな子どもを育てよう」という目標をひとつにして、一緒に学校を良くしていくための意見を出し合います。

どんなことをするの？

学校や地域が困っていることについて、みんなで解決策を考えます。例えば、子どもたちが安全に登下校できるようにすることや災害に備えた地域のつながりを作ることなどを「じっくり話し合う（熟議する）」ことで、地域全体がより良くなるように取り組んでいきます。

コミュニティ・スクールの仕組み



【学校運営協議会】 学校、保護者、地域住民の代表が集まる会議です。教育委員会から任命された委員が、学校の経営方針に意見を出し、承認します。

【地域学校協働活動】 地域と学校がパートナーとして連携・協働して行うさまざまな活動のことです。
（例）ボランティア活動、社会奉仕体験活動、自然体験活動、その他の体験活動、総合的な学習の時間などで地域の専門家が学習を支援する活動、地域住民による登下校の見守りや部活動の支援など

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

パートナーとしての連携「話し合って一緒に汗をかく」

学校と地域がバラバラに動くのではなく「パートナー」として同じ目標を持つことが重要です。「みんなで話し合って決め（コミュニティ・スクール）」、「みんなで協力して動く（地域学校協働活動）」というサイクルが回ることで、子どもたちの成長を支える理想的な環境が作られていきます。

コミュニティ・スクール

学校運営協議会で学校の運営方針を承認したり、課題解決のための作戦を練ったりする「考える役割」を担います。

地域学校協働活動

地域の専門家による学習支援や体験活動のサポート、登下校の見守りなど、実際に子どもたちと関わる「行動する役割」を担います。

連携することで期待される効果「地域とつながる・地域がつながる」

学校・教職員

地域の人々の力を借りることで授業がより楽しくなり、学校が抱える課題を地域と一緒に解決できるようになります。



熟議の様子(真岡西中学校)



クリーン活動(物部小学校)

子どもたち

地域の大人とたくさん出会うことで、自分の住む町がもっと好きになり、社会をより良くしていこうという心や自信が育ちます。



炊き出し体験(中村中学校)

地域

子どもの成長に関わることで、地域に新しいつながりや生きがい生まれます。また、災害などの「もしも」の時に助け合える絆も強まります。

認知症

9 月は「認知症月間」・9 月 21 日は「認知症の日」

について学び・考え・備えよう

「認知症になったら、何もわからなくなる」というイメージはありませんか？認知症とは、さまざまな原因により脳に変化が起こり、それまでできていたことができなくなり、生活に支障をきたした状態のことを言います。現在では、認知症があっても活躍している人が増えており、認知症に対する捉え方も大きく変わりつつあります。



日本では「世界アルツハイマーデー」に合わせ、毎年 9 月 21 日を「認知症の日」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。認知症の特性や症状の特徴を正しく理解し、認知症への恐れや偏見、差別をなくしましょう。市では 9 月の認知症月間に合わせ、市役所本庁舎、二宮支所、monaca、二宮図書館内に認知症コーナーを設置しています。ぜひご覧ください。(問・高齢福祉課地域支援係 Tel 83-8132)

認知症カフェ

認知症カフェとは、認知症について相談したり、学んだり、交流したりすることができ、認知症の人やその家族はもちろん、誰でも参加できる場所です。お気軽にご参加ください。

／ 市内 7 か所で開催しています ／

- 「あおぞらカフェ」…市役所本庁舎 2 階青空ステーション
- 「にのみやカフェ」…二宮分館研修室
- 「菜の花カフェ」…まちなか保健室駅前館
- 「カフェますとく」…コンフォートグループホーム真岡
- 「すこやかカフェ」…JA はが野デイサービスセンターすこやか二宮
- 「あったカフェ」…真岡ハートヒルズ
- 「おれんじ喫茶コスモもおか」…コスモ薬局真岡店



市 HP
ID 1058

認知症講演会

若年性認知症当事者である丹野智文さんを講師として招き、認知症について考える講演会を開催します。丹野さんは 39 歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断され、52 歳になった今も会社勤めをしながら全国各地で講演活動を行っています。

日時：令和 8 年 12 月 22 日（火）13:30 ～ 15:30（13:00 ～受付開始）

場所：KOBELCO 真岡いちごホール（小ホール）

講師：若年性認知症当事者 丹野智文氏

栃木県若年性認知症コーディネーター 松本佑司氏



丹野智文氏



申し込みは
こちらから

高齢福祉課地域支援係あてに電話または右の二次元コードより申し込み

フレイル予防で元気 100 歳！

フレイルとは、健康状態と要介護の間の状態のことで、加齢に伴い体力ややる気が低下していることを指します。健康な状態へ回復できる可能性がある一方、要介護になってしまう可能性もあるレベルです。早い時期に生活習慣を見直すことで健康な状態に引き返すことが可能です！



介護予防教室を実施しています！

市ではフレイルを予防し、いつまでも元気で住み慣れた地域で暮らせるように、介護予防教室を実施しています。本教室をからだづくりのきっかけとして、運動を続けましょう。

● いきいき運動教室

- ・自宅でもできる簡単筋トレ・ストレッチ等
- ・マシンを使用した筋力低下予防のための運動
- ・水中ウォーキングやアクアビクスなどの水中運動

回数 1 コース 8 ～ 12 回

場所 真岡いがしら温泉、デイサービス未来、フィールドビックスイミングスクール真岡



市 HP
ID 24400



● 体操からはじめるフレイル予防教室

- ・フレイル予防の運動やお口の健康・栄養の講話

回数 1 コース 12 回

場所 AutoMirai 真岡公民館、真岡西分館、二宮コミュニティセンター



● いきいき健康塾

- ・認知症予防ボランティアによる簡単な体操や脳トレ

回数 毎月 1 ～ 2 回

場所 市内各分館（真岡西・山前・大内・中村・二宮）物部会館、まちなか保健室駅前館



市 HP
ID 8810



表彰 6.2 (火)

地域の声を守る 人権擁護委員表彰

人権擁護委員は、地域住民の相談対応や問題解決をするとともに、法務局と連携し人権侵害の救済・啓発活動を行っています。このたび、長年にわたる献身的な取り組みが評価され、5人の委員が表彰されました。委員の活動は、地域における人権尊重の推進に大きく貢献しています。今後とも人権擁護活動へのご理解・ご協力をお願いします。



左から、野澤光成さん、池葉文子さん、磯修一さん、那花一廣さん / 添野明美さん（欠席）

表彰 7.13 (月)

まちを支える確かな技術と匠の技で未来を築く 優良建設工事表彰式

令和8年度真岡市優良建設工事表彰式が行われ、前年度に完成した建設工事のうち、優秀な成績で施工した会社へ表彰状が贈られました。（敬称略、カッコ内は代表取締役氏名）

- 土木工事部門** 東石・松本特定建設工事共同企業体（東石建設(株) 田村初男・松本建設(株) 松本敬介）
水澤・鶴見特定建設工事共同企業体（(株)水澤土建 水澤良輔・鶴見建設(株) 上澤宏行）
株式会社和興建設（横松和美）
- 管工事部門** 扶桑・ウエノ特定建設工事共同企業体（(株)扶桑 近藤将人・ウエノ工業(株) 上野広集）
- 電気工事部門** 株式会社トクシン電気（徳増勝義）



建築工事部門 大関・増山特定建設工事共同企業体（大関建設(株) 大関好男・増山工業(株) 増山雅子）
増山工業株式会社（増山雅子）
有限会社松本工務店（松本八聡）

表彰 7.15 (水)

市長賞メダル贈呈式

市長賞メダル贈呈式がKOBELCO 真岡いちごホール小ホールで行われ、スポーツや文化・芸術などの分野で特に優れた成績を収めた25人の方々が受賞しました。（敬称略）

- 令和7年度栃木県心の輪を広げる障害者理解促進事業 障害者週間のポスターの部 最優秀賞 真岡東小5年・柳結衣
- 第33回 全日本空手道連盟糸東会栃木県選手権大会 小学生5年女子組手の部 優勝 真岡西小5年・大垣夢笑
- 第4回栃木県短水路選手権水泳競技大会男子200m 個人メドレー 学童 第1位 中村小6年・佐藤蓮太郎
- 第69回北関東水泳競技大会男子100m バタフライ 小学5・6年 第1位 久下田小6年・川澄零也
- 第56回下野教育美術展 小中学校の部 大賞 真岡西中3年・榊原冬乃
- 第10回 栃木県中学1年生バレーボール大会 優勝 真岡中2年・セナガアリサ / 真岡西中2年・石崎空七 / 中村中2年・内海糸都、斎藤あかり、鶴見実咲
- 第79回栃木県理科研究中央展覧会ならびに発表会 最優秀賞 真岡中1年・梶山芽沙、天満屋花和、伊豆縁、高塩凌波、池田陽紀 / 真岡西中1年・本田美優子、渡部いち花



- 令和7年度栃木県ホープス団体卓球選手権大会 男子一部 優勝 中村中1年・館蓮士、細井奏之介
- 第79回栃木県理科研究中央展覧会ならびに発表会 最優秀賞 真岡女子高等学校1年・福田優衣香 / 宇都宮短期大学附属高等学校1年・古口瑠梨 / 岩瀬日本大学高等学校1年・小波津海央、駒場彩乃
- 令和7年度栃木県ホープス団体卓球選手権大会 男子一部 優勝 吉澤泰佑
- 第7回栃木県知事杯グラウンド・ゴルフ大会 優勝 豊田松子



左から、道明そよかさん、中村市長、小川日和子さん



左から、山中教育長、ハンナ・マジディさん、中村市長、野澤副市長



グレンドーラ市 ガダード中学校・サンドバーグ中学校 表敬訪問



中村中学校 姉妹校締結20周年記念樹除幕式



真岡東中学校 歓迎式典



真岡西中学校・大内中学校 歓迎レセプション

表敬訪問 6.27 (土) ～30 (火)

友好都市締結3周年記念 台湾・斗六市を訪問

友好都市締結3周年を記念し、台湾・斗六市を訪問しました。市長会談では今後の交流事業について意見交換を行ったほか、国際食品見本市や農家・食品加工施設を視察し、販路拡大に向けた情報収集を行いました。また、小学生の手紙交流や太鼓演奏を通じて、両市の新たな交流促進につながりました。

表敬訪問 7.22 (水)

姉妹都市グレンドーラ市へ出発前報告 インターン生表敬訪問

市ではグローバル人材の育成を目指して、市内在住の大学生等を対象に姉妹都市アメリカ・グレンドーラ市へのインターン生派遣を行っています。今年は、道明そよかさんと小川日和予さんが8月10日（月）～9月18日（金）の40日間派遣され、グレンドーラ市役所や姉妹校への訪問、高校生とのオンライン交流会、バーチャルツアー等をサポートしてもらう予定です。

表敬訪問 7.22 (水)

インターン生をサポート ハンナ・マジディさん表敬訪問

グレンドーラ市・姉妹都市協会会長のハンナ・マジディさんが市役所を訪問しました。ハンナさんにはグレンドーラ市へのインターン生派遣事業にご協力いただいております。両市の友好交流の懸け橋として活躍されています。ハンナさんは今回の訪問について「真岡市に来るのは5回目、第2のふるさとのように感じています。インターン生の活躍に期待しています」と笑顔で話しました。

国際交流 7.22 (水) ～28 (火)

グレンドーラ市・斗六市からの訪問受け入れ 真岡市中学校教育国際交流

真岡市内の各中学校では、教育国際交流として、それぞれの姉妹校等との交流を行っています。本年度はグレンドーラ市と斗六市からの訪問団を受け入れました。（カッコ内は訪問生徒数）

- グレンドーラ市・ガダード中学校 / 真岡東中学校（19人）
- グレンドーラ市・サンドバーグ中学校 / 中村中学校（15人）
- 斗六市・正心中学 / 真岡西中学校（22人）・大内中学校（11人）

イベント プログラミングを発展的に学習
7.27 (月)
28 (火) **夏休み小学生プログラミング体験教室**

真岡工業高等学校で、今年で8回目となる市内の小学5・6年生を対象としたプログラミング教室が開催されました。高校の電子科教員や電子研究部生徒が講師を務め、ソフトでプログラミングを体験したり、実際にロボットを動かすコードを書いたりすることで、児童がプログラミングを発展的に学習できる機会となりました。



イベント 自分の考えを発表！
7.30 (木) **夏休みプレゼン体験教室**

「プレゼンテーション」をより身近なものに感じてもらうため、小中学生向けのプレゼン体験教室がAutoMirai 真岡公民館で開催されました。情報活用能力や思考力、表現力を育成するためのもので、昨年度のプレゼンコンテストの視聴や、アプリケーションを使ったプレゼン資料作成、発表を体験しました。



イベント 幻の夏いちご「なつおとめ」をかき氷で堪能！
8.1 (土) **なつおとめの収穫とかき氷シロップ作り教室**

希少な夏いちご「なつおとめ」を贅沢に使った、かき氷シロップ作り教室が開催されました。野口いちご園で真夏のいちご狩りを楽しんだ後、二宮コミュニティセンター調理室に移動し、甘くてフレッシュな味わい広がるいちごシロップを手作りしました。参加者はシロップたっぷりの冷たいかき氷をほおばり、なつおとめを堪能しました。



イベント 甘酸っぱい夏を楽しむ！
8.2 (日) **ブルーベリー狩りとお菓子作り教室**

BLUEBERRY BASE MOKA でブルーベリー狩りを行い、大内分館調理室で採れたてのブルーベリーを使ったお菓子作り教室を行いました。ブルーベリー狩りでは、11種類を食べ比べながら摘み取り、お菓子作りでは収穫したブルーベリーをたっぷりと使ったパンナコッタやブルーベリーとチョコレートパイ作りを楽しみました。



市政情報
PLUS

【人口と世帯数】令和8年8月1日現在 ※カッコ内は前月比
77,258人(−98) 男39,278人(−37) 女37,980人(−61)
33,927世帯(−8) 住民基本台帳と外国人登録者数(4,699人)から算出
真岡市公式アプリは、広報紙の電子版や防災行政無線などの防災情報に直接アクセスできます。無料で誰でも利用できますので、ぜひダウンロードしてお使いください。



水道料金と下水道使用料が変わります

人口減少による料金等収入の減少や物価高騰・施設の老朽化による費用の増加に対応し、これからも安全な水道水の供給や汚水処理を行うため、水道料金と下水道使用料の改定を行います。ご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

《いつから》 **令和8年10月使用分**
(令和8年12月請求分から適用)
《どのくらい》 **平均約1.3倍**
(平均改定率:水道料金26.8%、下水道使用料28.1%)

※ご使用の水道メーター口径や使用量により、実際の水道料金・下水道使用料は変わります。詳しくは、ホームページの料金・使用料シミュレーションまたは料金・使用料早見表、広報もおか5月号をご確認ください。

(問・真岡市水道課経営管理係
Tel 83-6209、真岡市下水道課
業務係Tel 83-8160、上下水道
お客様センターTel 83-8166)



**農業委員・農地利用最適化推進委員
を新たに任命・委嘱**

新たに農業委員16人が任命され、農地利用最適化推進委員16人が委嘱されました。会長には横山玲子さんが選出されました。両委員は、農地の有効活用や農地利用の最適化活動等に取り組んでいきます。任期は3年です。(問・農業委員会Tel 83-8188)

【農業委員(議席番号順)】 横山玲子(会長) / 菊地孝一(会長職務代理者) / 山田博之 / 篠崎明美 / 川澄誠 / 篠崎伸哉 / 荒井忠雄 / 皆川康宏 / 石田晃 / 大森聡之 / 石川修二 / 宮田耕造 / 稲毛一夫 / 川又万里子 / 関亦初枝 / 上杉立
【農地利用最適化推進委員】 舘野芳美 / 大瀧清一 / 猪野清 / 高橋信之 / 渡邊義昭 / 水沼啓子 / 和田勝 / 野澤秀典 / 橋本修一 / 鶴見俊之 / 青柳喜久雄 / 渡辺健一 / 渡辺俊之 / 篠原宏 / 秋山洋 / 柳澤剛



**災害対応力のさらなる向上へ
小隊技能確認訓練を実施**



消防隊員の災害対応力の維持・向上・暑熱順化を目的とした「小隊技能確認訓練」が実施されました。訓練では実際の火災現場を想定し、防火服の着装、消防自動車に乗車して現場到着から情報収集、ドア開放、ホース延長、放水、人命救助、安全管理までの一連の行動を確認しました。訓練では、真岡消防署長から安全、確実、迅速性の評価を受け、真岡消防署、真岡西分署、二宮分署の6小隊が、日頃から積み重ねてきた訓練の成果が高く評価されました。

昨年の火災件数81件に対し、今年はすでに65件の火災が発生しています。命を守る住宅用火災報知器を設置し、火災予防に努めましょう。(問・芳賀地区広域行政事務組合消防本部 警防課Tel 82-1088)

わたのみ基金・善意銀行(7月)

7月に寄付をされた方々です。ご協力ありがとうございました。
(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

わたのみ基金

居酒屋カラオケ演歌 5,010円
(有)ハヤセ 62,000円

善意銀行

JA はが野真岡地区・二宮地区女性会
食品(パン)1箱
匿名 ラーメン32箱
匿名 米90kg
匿名 菓子、缶詰一式
匿名 おむつ類44点、調味料15点
レトルト食品124点

ちょっと拝見！ MOKA の職場



社長と一緒に



歯車を修理する様子



娘とのタンデム（2人乗り）ツーリング

仕事内容を教えてください

弊社は、工場の建物や設備の新設・改修・解体・メンテナンスなどを行っています。私は主に、お客さまから依頼を受けて見積りを作成したり、作業の現場を監督したりと、お客さまと職人さんたちの間に立ち、橋渡しを行っています。

入社のきっかけは何でしたか？

昔お世話になった方の紹介を受けて会社を知りました。面接で社長と話した際に「みんなで頑張って、みんなで幸せになる」という志に感動し、入社を決めました。

やりがいは何ですか？

毎日楽しく、興味深い面白さに出会えることです。お客さまが変わるたびに仕事のやり方も変わるので、常に新しい学びがあります。また、思い描いていたことが実際に形になっていく様子は何度体験しても感動します。

株式会社 大泉エンジニアリング
管理部
いしじま のぶひろ
石島 伸浩さん（47歳）

資格を取得して
業務の幅を広げたい



苦労したことはありますか？

前職は設備メンテナンス専門だったので、建築事業に関する知識が浅く、最初は用語を覚えることに苦労しました。スマホの中に単語帳を作り、ひとつひとつ覚えていきました。

社内の雰囲気はどうですか？

従業員同士が仲良く、みんなが自分らしく過ごしています。仕事中は集中して作業にあたり、休憩中は笑顔の絶えない職場です。

休日の過ごし方は？

昔からバイクが好きで、よくバイク仲間とツーリングに出かけています。最近、娘が大型2輪免許を取得したので、近いうちに一緒に出かけようと思っています。

今後の目標を教えてください

電気工事士の資格を取り、業務の幅を広げていきたいです。

会社プロフィール
株式会社 大泉エンジニアリング



【所在】
下大田和 1141 番地
【会社設立】
昭和 63 年 11 月 28 日



会社 HP



当社は、工場の建物や設備の新設・改修・解体・メンテナンスなどを行っています。工場の竣工をゴールと捉えてしまいがちですが、お客さまの事業そのものは竣工してからスタートします。私たちは、その先何十年という時間の中で、安全性、生産性、利便性が常に担保されるお客様の職場環境づくりをご提案します。

掲載希望の方は秘書広報課広報広聴係へ
Tel 83-8100 kouhou@city.moka.lg.jp

あの日あそこ 第 447 回



ほさか よしのり
保坂 芳徳さん
（物井在住・68歳）



自然環境と
向き合い続けて

私は昭和 33 年、物井に 3 人兄妹の長男として生まれました。子どものころ、暑い日にはよく家の近くの水路で水遊びをしていたことを覚えています。

義務教育終了後、当時の真岡農業高校で農業を学び、卒業後は家業である農家を継いで、米や麦、いちごの栽培をしました。また 4H クラブ（農業青年クラブ）の県役員を務めたり、消防団に所属したりと、地域での活動にも多く参加してきました。特に消防団には 24 歳のころから 40 年以上在籍し、副団長、団長を務めたこともあり、たくさんのことを経験しました。



中でも大変だったことは、中学生が自然教育センターで宿泊学習をしている日に大雨が降り、避難するか否

かの選択を迫られたことです。当時は川に水位の計測器が設置されていなかったの
で、橋から垂らしたロープに印をつけて水位を調べ、避難すべきかを検討していました。結果的にその日は避難せずに済みましたが、水位が下がり始めた真夜中まで安全の確認をしていました。



現在は消防団を退団し、娘や 15 人ほどの従業員とともに、暑さに強いお米「とちぎの星」の栽培に力を入れています。農業を取り巻く環境は、私が農業を始めたころからどんどん変わっていると感じます。昔は屋根のないトラクターが主流でしたが、今は無人の田植え機を使用しています。技術革新によって便利になった一方、近年の酷暑の影響で、いちごの受粉用のミツバチの動きが悪くなってしまっているなど、良い変化も悪い変化もさまざまあります。



これからも農業には多くの変化が起こるかもしれませんが、美味しい作物を育てるために、変わり続ける環境と向き合いながら、いちごや穀物を作っていきたいと思います。

消費生活センターメモ No.519

低価格を強調するネット広告に注意
「定期縛りなし」のはずが、定期購入に！



事例 SNS 広告で「定期縛りなし」の化粧品を申し込んだところ、「まだ画面は閉じないで！お得な申し込みはこちらから」と表示が出た。お得に購入したいと思い、内容をよく確認しないでボタンを押すと、定期購入の申し込みになっていた。



トラブル回避ポイント

広告表示だけでなく、契約条件を確認する

通信販売は、クーリング・オフできません。解約については、事業者が定めるルールに従うことになります。購入前に数量や支払総額、返品可否、解約の条件などを確認することが重要です。

「定期縛りなし」は1回だけとは限らない！

初回で解約すると、キャンセル料として定価との差額を請求される場合があります。

「さらにお得」「今だけクーポン」に注意！

販売サイト内で、定期購入や購入回数に縛りのあるプランへ誘導される場合があります。

注文確定直前の「最終確認画面」を確認する

インターネット通販では、注文を確定する直前に、申し込み内容に間違いがないかどうかを確認する「最終確認画面」が設けられています。申し込みボタン等を押す前に、内容を再度確認するようにしましょう。

トラブルに備え、最終確認画面や広告は、証拠としてスクリーンショットで保存する！

【相談窓口】消費生活センター（くらし安全課内）
Tel 0285-84-7830（ハナシテナヤミナシ）
平日 9:00～12:00 13:00～16:00 ※相談料無料